

マヌーシュジャズの調べ

~CABBAGE & BURDOCK with Mizuyo Kawamata

CABBAGE & BURDOCK

Irish Cohey / Vocal & Guitar (アイリッシュ コーヘイ / ヴォーカル & ギター)
 Rui Takehiro / Vocal & Accordion (竹廣 類 / ヴォーカル & アコーディオン)
 Hironori Watanabe / Guitar (渡邊 寛典 / ギター)
 Osamu Maeda / Contrabass (前田 治 / コントラバス)

♪公演概要

昨今のコロナ禍の中、世田谷区内で魅力的な音楽活動を展開するアーティストを成城ホールから応援する特別企画! 本公演では区内を中心に各地で精力的に活躍、マヌーシュジャズをベースに魅力的な音楽を発信し続ける“CABBAGE&BURDOCK”の演奏を成城ホールよりお届けします。ポタンアコーディオン、マカフェリギター、コントラバスそして歌のハーモニーとともに、マヌーシュジャズのスタンダード・ナンバーからオリジナル曲まで盛り沢山のプログラム! 午後のひととき、素晴らしいライブパフォーマンスとともに“CABBAGE&BURDOCK”が創り上げるマヌーシュジャズの世界をぜひお楽しみください。(公演約70分間/休憩なし)

PROGRAM

- ♪Minor Swing (ジャンゴ・ラインハルト)
- ♪Nuages (ジャンゴ・ラインハルト)
- ♪All of Me (ジェラルド・マークス & セイモア・シモンズ)
- ♪黒い瞳 (ロシア民謡)
- ♪夜のほころび (キャベッジ & バードック) ほか

※順不同、曲目は予告なく変更となる場合がございます。



GUEST

Mizuyo Kawamata / Violin
 (川又 瑞代 / ヴァイオリン)

2022.12.16(火) 成城ホール

開演 14:00

開場 13:30

全席指定

※未就学児入場不可
(約70分/休憩なし)

チケット料金 [全席指定]

チケットは9月26日(月)10時より発売開始!

前売(税込): 一般 1,500円 区民 1,000円 学生(高校生以下) 500円 当日券 500円増

※区民料金のお取扱いは窓口販売のみとなります。なお、区民料金でチケットをお求めの場合は、世田谷区内在住を証明できる書類(運転免許証等)を各館取扱い窓口でご提示の上、お求めください。
 ※学生料金は小学生~高校生が対象となります。(未就学児入場不可)
 ※車椅子のままご鑑賞いただける車椅子スペースをご利用のお客様は、事前に成城ホールまでお問合わせください。
 ※開演間際の混雑緩和のため、お早めのご来場にご協力ください。
 ※公演の最新情報や新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインは成城ホールウェブサイトをご覧ください。

チケットのお取扱い

窓口販売

成城ホール事務室(1階)..... ☎ 03-3482-1313
 北沢タウンホール事務室(2階)..... ☎ 03-5478-8006
 玉川せせらぎホール事務室(4階)..... ☎ 03-3702-1675

※発売初日を除く9時~20時迄

WEB販売

世田谷サービス公社オンラインチケットサービス
<https://www.cnplayguide.com/setagaya/>

《お問合わせ》成城ホール事務室 ☎ 03-3482-1313(9時~20時)

成城ホール

主催 砧区民会館指定管理者 株式会社世田谷サービス公社 後援 世田谷区

会場アクセス 成城ホール(砧区民会館)

〒157-8501 東京都世田谷区成城6-2-1
 電車...小田急小田原線成城学園前駅下車 徒歩約5分
 バス...小田急バス・東急バス成城学園前駅西口・南口
 又は成城学園前駅下車 徒歩約5分

【ご来館の際は公共交通機関をご利用ください】



【お客様へお願い】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場ではマスクの着用・手指消毒・換温などに協力ください。



SEIJOHALL MUSIC CANVAS VOL.4 Music for Afternoon

マヌーシュジャズの調べ~CABBAGE & BURDOCK with Mizuyo Kawamata

《2022年12月6日(火) 成城ホール 開演14時00分(開場13時30分) (公演約70分/休憩なし)》

Profile



CABBAGE & BURDOCK (キャベッジ&バードック)

アイリッシュ コーヘイ(ヴォーカル・ギター)
竹廣 類(ヴォーカル・アコーディオン)
渡邊 寛典(ギター)
前田 治(コントラバス)

マカフェリギター2本、ボタンアコーディオン、コントラバスに歌をのせて、時に愉快に、時に懐かしく、時にロマンチックに。マヌーシュジャズを土台にしながらも、ジャンルにとらわれず独自の大衆音楽を日々追求。世田谷区在住のメンバーもいることからリハーサルやライブを世田谷で行うことも多く、世田谷は縁の深い場所である。



GUEST 川又 瑞代 (ヴァイオリン)

3歳よりピアノ、5歳よりバイオリンをスズキメソッドにて始める。大学時代に初めて手にした古き良き時代のジャズに感銘を受け、そのホットでスウィング的なサウンドを追求している。フランスのフォンテーヌブローで毎年夏に開催される「Festival Django Reinhardt」への出演(2018/2019)や、現地ミュージシャン達とのセッションを重ねながら、国内でも様々なアーティストとの共演、サポート、レコーディング等幅広を行なっている。現在、都内を中心に全国各地で演奏活動中。